

2024年度

S 2

小論文

2月25日(日)

人文社会科学部 (社会学科)

10:30~11:30

【前期日程】

注意事項

試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(1枚)に受験番号を記入しなさい。

試験開始後

- 3 この問題冊子は、1ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙(1枚(表裏))を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 4 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。(下書き用紙と間違わないよう十分注意してください。下書き用紙は採点対象となりません。)
- 5 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。

- ・書き出しは、一マスあけない。
- ・改行したら、最初の一マスをあける。
- ・句読点は、それぞれ一マス使う。行の末尾については文字と同じ一マスに含める。
- ・小さな文字「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」はそれぞれ一マスで使う。
- ・英数字は一マスに2文字入れてよい。

- 6 問題は、声を出して読むてはいけません。
- 7 配点は、比率(%)で表示してあります。

試験終了後

- 8 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

問 社会学科で学ぶことに関して、次の三つのキーワードのうちから一つを選んで、七二〇字以内で論じなさい。解答にあたっては、小論文に題目をつけ、解答用紙の題目欄に記入すること。(配点 一〇〇%)

キーワード：格差、環境、共感

採点・評価基準（具体的基準）

教科・科目名	小論文（前期日程：令和6年度）	問題番号	S2
対象学部・学科（課程）等	人文社会科学部・社会学科		
出題のねらい	主体性をもって多様な人びとと協働して学ぶ態度を問う。		
採点基準	①自らがコミットする内容が書いてあること。 ②さまざまな立場への配慮が示されていること。 ③問題解決にあたって他者との連携の視点があること。 ④論述の説得力があること。		